

令和8年6月11日

関西バイオものづくりオンライン月例発表会 2026 の第 5 回登壇者が (国研)産業技術総合研究所・日野主任研究員に決定！

近畿経済産業局は、バイオものづくり分野に取り組む大学・研究機関や企業、自治体等に毎月ご登壇いただき、取組内容の紹介と意見交換を行うことで、バイオものづくり分野への理解を深めていただき、産学連携・産産連携の促進を図ることを目的とし、本発表会を開催しています。

この度、月例発表会 2026 の第 5 回登壇者が(国研)産業技術総合研究所・日野主任研究員に決定しました。なお、現在、第 2 回、第 3 回の参加申込を受け付け中です。皆様のご参加をお待ちしております。

■開催概要：

第 2 回 2026 年 6 月 18 日(木) 13:30～14:30

- ・13:30～14:00 「高品質 L-PGA の低価格化に向けた枯草菌生産技術の開発」

登壇者：神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 科学技術イノベーション専攻 准教授 石川 周氏

- ・14:00～14:30 「カーボンニュートラルに貢献するゼニゴケバイオものづくり」

登壇者：神戸大学大学院理学研究科 生物学専攻 教授 石崎 公庸氏

第 3 回 2026 年 7 月 16 日(木) 13:30～14:30

- ・13:30～14:00 「芳香族化学品のバイオ化によるサプライチェーン強靱化」

登壇者：BioPhenolics 株式会社外部リンク 新しいウィンドウで開きます 代表取締役 貫井 憲之氏

- ・14:00～14:30 (追加登壇者調整中)

第 4 回 2026 年 8 月 20 日(木) 13:30～14:30(登壇者調整中)

第 5 回 2026 年 9 月 17 日(木) 13:30～14:30

- ・13:30～14:00 「分解制御技術と評価法の標準化による次世代生分解性プラスチックの展開」

登壇者：

国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センター モレキュラーバイオシステム研究部門 バイオ分子評価研究グループ 主任研究員 日野 彰大 氏

講演要旨:

プラスチック環境問題への対応として、本講演では実用化の障壁である耐久性と信頼性に着目し、使用中は性能を維持しつつ廃棄後に分解を開始する光制御型生分解性プラスチック技術を紹介する。あわせて、評価期間短縮と再現性向上を実現する海洋生分解性試験法および ISO 標準化の最新動向を示し、製品開発および事業化に資する技術的視点を提供する。

・14:00～14:30（追加登壇者調整中）

■イベント概要ページ:

<https://www.kansai.meti.go.jp/2->

[4bio/biomonodukuri/biomonodukuri_monthly_session_R8fy_eventinfomation.html](https://www.kansai.meti.go.jp/2-4bio/biomonodukuri/biomonodukuri_monthly_session_R8fy_eventinfomation.html)

—— 本イベントへの参加申込は現在、第2回、第3回分を募集中です。第4回以降は参加申込フォームの準備が整い次第、本HPにてご案内致します。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 バイオ・医療機器技術振興課長 石原

担当者: 川原、乙丸

メールアドレス: bz1-kin-biomail@meti.go.jp